

平成 30 年度静岡赤十字病院医事業務委託仕様書（レセプトチェック業務）

1. 目的

- (1) 別紙共通仕様書の同項による。
- (2) 業務の遂行に当たっては、病院職員との連携を保ち協力体制をもってこれを行う。

2. 委託業務の要件

別紙共通仕様書の同項による。

3. 業務の内容

○保険請求業務

(1) 業務形態

- ア 業務形態は、毎月の保険請求業務に関連した業務を全て完了するまでとする。期間は毎月 1 日から保険者提出日までとし、必要に応じて仮レセプト点検を行う日程を含む。ただし、保険請求上必要が生じた場合は対応する。
- イ 前号の規定によりがたい場合が生じたときは、当事者間で協議のうえ定める。

(2) 外来レセプトの点検

- ア 外来診療科全科（労災・公災は除く）点検を行う。（科別レセプト）
- イ レセプト院内審査支援システム「べてらん君」によるチェック結果の確認及び修正作業
- ウ 各診療科の担当者は、レセプト点検をして病名が必要と思われるレセプトを抽出し、医師に病名の追加入力及び点検を依頼し、必要に応じてコメントを記入してもらう。
- エ 査定されている項目や基金などから指摘を受けている事項については、医師等と対応について協議する。
- オ 各科の担当者は、点数算定による訂正事項などを発見したときは、速やかに医事課職員と協議する。
- カ レセプト点検時気づいた点、入力上注意すべき事項は、各診療科の担当が各科外来窓口業務者に周知徹底させる。
- キ レセプト電算データにおけるエラー等、電子媒体またはオンラインで提出する内容や保険に不備があれば修正を依頼し確認する。
- ク 医師から病名の代行入力を依頼された場合は、医師から承認をもらい入力する。
- ケ 医師が追加した病名が、電子カルテに力入されているか確認し、未入力の場合は入力を依頼し確認する。
- コ リハビリのコメント入力があれば、職員に依頼をする。
- サ リストに基づく特定長期疾病患者の確認等

(3) 入院レセプトの点検

- ア 入院診療科全科（労災、公災は除く）点検を行う。
- イ レセプト院内審査支援システム「べてらん君」によるチェック結果の確認及び修正作業
- ウ 査定されている項目や基金などから指摘を受けている事項については、医師等と対応について協議する。
- エ 各科の担当者は、点数算定による訂正事項などを発見したときは、速やかに医事課職員と協議する。
- オ DPC レセプトは DPC 点数早見表に基づき診断群分類、対象疾患の確認を行い、病名の変更又は追加及び必要に応じてコメントを医師に依頼する。
- カ 出来高レセプトは、点検して病名が必要と思われる項目について医師に病名の追加入力及び点検、又は必要なコメントの記入を依頼する。
- キ レセプトの点検においては、当担医師と十分連絡調整すること。
- ク レセプト修正、DPC への病名入力、リハビリコメント等の入力を職員に依頼する。
- ケ 医師が追加した病名が、電子カルテに入力されているか確認し、未入力の場合は入力を依頼し確認する。
- コ リストに基づく特定長期疾病患者の確認等

(4) 診療会計の修正

- レセプト点検において、会計入力に誤りがあった場合、速やかに会計入力担当者に修正を依頼する。

(5) 保留レセプトの管理

- ・ 医師課入院での保留レセプト、初診受付保留レセプトは内容点検し、病名又はコメント等の不備な点は医師に依頼する。

(6) 返戻レセプト及び増減点数通知書についての検討報告

- ア 診療内容の疑義などのレセプトについては速やかに処理し、増減点通知書の査定項目については社保、国保別に減点分析を行い、結果を会議等で資料提出し発表する。
- イ 増減点の対策は各科医師を含め関連部署で協議し、保険委員会にて決定する。

(7) 外来、入院レセプトの集計

- ア 返戻レセプトの集計及び月遅れレセプトの確認。
- イ 返戻レセプトの院内集計（件数、請求金額）
- ウ 返戻、返戻レセプト（入院分）をコピーしファイリングする。
- エ 月遅れレセプトは、そのままファイリングする。

(8) 点数改定作業

- ア 点数表及び薬価の改正事項の把握。点数改定された項目、削除された項目、新設点数で算定可能な項目の情報を病院へ提供し、確認作業を行なう。
- イ 会計入力者との連携をとり改訂点を周知する。
- ウ 必要に応じて医師又は、他部署への改訂点の内容説明。

(9) 保険請求業務の注意事項

- ア レセプトの点検に当たっては、科担当者が医師との連絡調整を十分に図りながら業務に当たること。
- イ レセプトの提出期限を厳守すること。
- ウ 診療報酬点数表の解釈に精通し、請求漏れの防止に努めること。
- エ 査定結果の分析を行い、入院・外来会計に反映させること。

(10) 業務量

28年度実績 レセプト処理枚数（月当たり）

項目	入院	外来	返戻	合計
平均	1,257	10,394	165	11,814
最大	1,351	10,754	191	12,401
最小	1,126	10,146	143	11,463